

# 学位論文の目次

## 序章

第1節	研究主題	1
第2節	本研究の意義と特質	2
第3節	本研究の論文構成	2

## 第1章 今後求められる社会的能力としての代案提示力

第1節	新しい学力と代案提示力	7
第1項	21世紀に求められている新しい人物像, 社会的資質・能力	8
第2項	諸外国の新しい社会的資質・能力の育成のための取り組み	11
第3項	従来の学習指導要領が示した学力観と21世紀型の人物像, 社会的資質・能力	14
第4項	新学習指導要領において社会科・公民科で育成が期待されている資質・能力	16
第5項	社会的資質・能力としての代案提示力の育成の必要性	18
第2節	代案提示力の定義	19
第3節	提案型社会科と代案提示力	22
第4節	代案提示力の育成の意義	25

## 第2章 社会科・公民科における従来およびこれからの授業

第1節	社会科・公民科授業理論の特色	30
第2節	意思決定学習の評価と課題	41
第3節	今後求められる社会的資質・能力	42
第4節	新しい社会的資質・能力を育成するための授業論	49

## 第3章 生徒の代案提示力を育成するための授業開発論

第1節	代案提示力を育成するための授業における目標と内容	54
第2節	代案提示と当事者意識	62
第3節	代案提示力を育成するための授業の手立て	64
第4節	代案提示力の育成のための授業実践案	69
第5節	代案提示力の評価	70

## 第4章 生徒の代案提示力を育成するための授業実践

第1節	社会科・公民科における討論を中心にした授業開発の必要性	78
第1項	問題の所在	78
第2項	研究の目的と方法	80
第3項	社会系科目における方法原理に関する先行研究	84
第4項	社会科・公民科における政策立案学習に関する先行研究	87
第5項	成果と課題	88

### 第2節 生徒の代案提示力を育成するための授業実践1

第1項	問題の所在	93
第2項	研究の目的と方法	93
第3項	代案提示力育成の原理と方法	96
第4項	授業実践	100
第5項	成果と課題	105

### 第3節 生徒の代案提示力を育成するための授業実践2

第1項	問題の所在	109
第2項	研究の目的と方法	109
第3項	授業実践	110
第4項	成果と課題	113

### 第4節 当事者意識の向上を意図した授業実践

第1項	問題の所在	117
第2項	研究の目的と方法	117
第3項	水資源問題を取り上げる理由	119
第4項	授業実践	122
第5項	成果と課題	127

終章		135
----	--	-----

謝辞